

各 位

会 社 名 内 外 テ ッ ク 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 岩井田 克郎 (スタンダード・コード 3 3 7 4) 問合せ先 常務取締役 佐々木 政彦 電 話 0 3 - 5 4 3 3 - 1 1 2 3 (代表)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 14 日に公表しました 2026 年 3 月期 (2025 年 4 月 1 日~2026 年 3 月 31 日)の通期連結業績予想および配当予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

2010年0月7月20日							
	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益		
前回発表予想 (A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭		
(2025年5月14日発表)	35, 500	1, 230	1, 190	640	182. 93		
今回修正予想 (B)	29, 500	810	780	380	108. 61		
増 減 額 (B-A)	△6, 000	△420	△410	△260	_		
増 減 率 (%)	△16. 9	△34. 1	△34. 5	△40. 6	_		
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	35, 337	1, 552	1, 525	1,049	299. 93		

2. 業績予想の修正理由

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、第2四半期までの進捗状況および第3四半期以降の半導体需要の動向等を慎重に考慮し、生成AIに必要なデータセンター用のAI半導体の設備投資は引き続き拡大するものの、AI以外の自動車用半導体や産業用半導体の米国関税や電気自動車(EV)義務化の撤廃や緩和の動きを要因とした量産投資の延期のほか、関税リスクに伴う中国の駆け込み需要の終焉から、投資抑制が引き続き継続されるとの見通しに加え、前回発表予想時に、本年度下期に回復を見込んでおりました販売事業における受注も引き続き低位のまま推移することが見込まれることから、売上高及び各段階利益をそれぞれ上記のとおり修正することといたしました。

3. 配当予想の修正について

			年間配当金(円)					
基	準	日	第2四半期末	期末	合計			
前 〔202	発 表 予 5年5月14			102円00銭	102円00銭			
今 回	修正う	5 想		100円00銭	100円00銭			
当	期 実	績	0円00銭					
	期 実 25年3月	績 期)	0円00銭	100円00銭	100円00銭			

4. 配当予想の修正理由

当社の配当方針は、経営成績、財務状況及び今後の事業展開を勘案し、必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%以上かつ連結株主資本配当率(DOE)3%以上を目標とし、業績に応じた配当を継続していくこととしています。

この基本方針のもと2026年3月期の1株当たりの期末配当を102円(連結株主資本配当率3% 連結配当性向55.8%)と予想し、2025年5月14日に公表しましたが、上記1.2.に記載のとおり2026年3月期通期連結業績予想について下方修正したことを踏まえ、1株当たりの期末配当予想を100円(連結株主資本配当率3%連結配当性向92.1%)に修正することといたしました。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上